

高田川新聞

2013年12月24日

発行所
高田川部屋後援会事務局
〒135-0024
東京都江東区清澄2-15-7
ホームページ
www.takadagawa.com

大相撲一月場所
平成26年1月12日より
15日間
於 両国国技館
四人マス席ご案内
式守勘太夫がお届け致します

高田川部屋ホームページでは
場所期間中、全力士の星取表と
ブログを毎日更新いたします。
www.takadagawa.com

年間最多勝は白鷹山

怪我から復帰し幕下昇進、二十八勝を挙げて躍進の一年

福岡の福岡国際センターで開催された先場所は、二十二名の力士のうち九名が勝ち越しを果たした。なかでも前大將がもう一歩のところで優勝というところまで攻めて六勝を挙げたほか、達剛力山、前乃富士、須磨ノ海が五勝して好調さを見せた。

初場所の時点を以て「一段二丁」を指すようになったが、次に勝ち越しを決めた先場所には幕下に昇進、そして幕下での初の勝ち越しも決めた。今年一年間では二十八勝十四敗、勝ち越しは五回で高田川部屋での年間最多勝となった。

「年の始めに決めた目標(幕下を指す)を達成できたので良かった。来年はもっと厳しくなると思うが、二年連続で最多勝を取ることを目指していきたい」と、白鷹山はその意気込みを語った。

新幕下の白鷹山 好調に勝ち越し

昨年の十一月場所に怪我から復帰し、序の口からの再スタートとなった白鷹山。今年の

今場所では初めに一勝を上げたものの、その後三連敗とあとのない状態になったが、そこから三連勝をして勝ち越しを決めた。不戦勝の幸運もあったが人が変わったような三連勝の激しい相撲は、相手力士を圧倒していた。

七月場所で大勝ちを見せて以来、連続で勝ち越しを決めている大雷童、先場所も四勝と上り、高田川親方から特別表彰を受けた。

「先場所はまたまた勝ち続けることができた。今場所は三段目以上になるので、自分の力が出せる相撲を取りたい」と前大將は語った。

物静かな雰囲気、相撲に取組む前大將。先場所は序の段の優勝決定戦まで駒を進めた。元十両経験力士との対戦では惜しくも敗れてしまったが、価値のある六勝を上げて、高田川親方から特別表彰を受けた。

大雷童勝ち越し じわりと上位へ

七月場所で大勝ちを見せて以来、連続で勝ち越しを決めている大雷童、先場所も四勝と上り、高田川親方から特別表彰を受けた。

肝心な相撲で負けており、まだ克服しなければならぬ課題を残すこととなった。「自身最高位まで少しずつ戻ってきた。以前よりは手応えを感じている」と、達は語った。その成長した姿を土俵の上で見せて欲しい。

達には五勝も 課題を残す

今年の初場所では、幕下東十四枚目まで番付をあげてい

達には五勝も課題を残す。今年の初場所では、幕下東十四枚目まで番付をあげてい



今年最も勝ち星を上げた白鷹山。来年も勝ち続けるために、激しい稽古で力をつける。



本来の動きに戻りつつある大雷童。稽古にも熱が入る。十両に再昇進する日も近い。

九州場所宿舎、最後の場所

毎年、九州場所の際に宿舎としてお世話になっていた大島九州マナージャー邸が、河川拡張工事にもなう立ち退きのため、先場所が最後の場所となりました。

千秋楽祝賀会では九州後援会の皆様、そして名古屋大阪からもたくさんの方々を駆けつけて、十一年間お世話になった宿舎や寄贈された稽古場、携わった方々への感謝の意を表しました。

※表記の番付は正式発表前の予想

幕下	大雷童	達	白鷹山	安芸乃川	大神風	北皇	鶴乃湖	安芸乃山	剛力山	前乃富士	須磨ノ海	太熊	大乘	大野城	前大將	大鷹山	恵比寿丸	序二段	勝武士	暁	櫻	大由志	竜電	行司	式守勘太夫	
先場所4勝3敗	先場所5勝2敗	先場所4勝3敗	先場所4勝3敗	先場所4勝3敗	先場所2勝5敗	先場所1勝6敗	先場所3勝4敗	先場所3勝4敗	先場所5勝2敗	先場所5勝2敗	先場所5勝2敗	先場所3勝4敗	先場所3勝4敗	先場所3勝4敗	先場所6勝1敗	先場所2勝5敗	先場所3勝4敗	先場所2勝5敗	先場所3勝4敗	先場所3勝4敗	先場所4勝3敗	先場所4勝3敗	先場所4勝3敗	先場所4勝3敗	先場所4勝3敗	先場所4勝3敗
グリグリと番付を上げてきている。幕下五枚目以内に入ればチャンスがあるので、それを狙っていききたい。	少しずつ勝ち越しを続けて、ようやく番付を戻してきている。今場所も勝ち越しをして、いい新年にしたい。	今場所は勝ち越しを目指しただけでなく、自分の相撲を取ることを念頭に置いて、一番一番を取りたい。	今場所は四勝七勝のどちらか。先場所は大口叩いて負け越しているの、まずは勝ち越ししていきたい。	負け越しにも屈せず、高田川部屋の力士という誇りを持つて、執念の土俵で今場所も戦いたい。	また三段目に落ちてしまいが、勝ち越せば幕下に昇進する位置なので、勝ち越して幕下に戻りたい。	物事はそううまくいかない。工夫と研究で、乗り越えなければいけない壁があるが、この程度では屈しない。	巡業で力をつけて、本場所に活かしていきたい。勝ち越して、幕下に戻れるようにしたい。	先場所は調子よく大勝ちができた。今場所は落ち着いて相撲を取り、五勝して幕下に戻れるようにしたい。	今場所五番番勝つては幕下上になれるので、体調を万全にして、大勝ちを目指して頑張りたい。	三段目で初めて勝ち越すことができたので、このままの勢いで、もう一歩上を目指していきたい。	今場所も先場所と同様に、負け越して終わりを迎えないように頑張りたい。	先場所は地元で初めて負け越してしまった。来年は今の流れを変えて、勝ち星を上げられるようにしたい。	先場所は悔いの残る相撲となってしまった。新年最初の場所でも勝ち越し、幸先のいいスタートを切りたい。	今場所は初めて三段目上になるので、自分の相撲を取れるように頑張りたい。まずは勝ち越しを目指したい。	今場所は四番番勝つて、先場所の番付まで戻したい。体重をもっと増やして筋力を上げていきたい。	来年は新しい気持ちで迎えたい。今場所は勝ち越して幸先のいいスタートを切りたい。	四股名を変えたが負けしてしまった。今場所こそこの名に恥じぬような相撲を取って、勝ち越したい。	四場所連続で負け越しており、後がない。本場所まで調子を上げて、勝ち越しを目指していきたい。	来年の初めの場所を勝ち越して勢いをつけたい。今場所勝ち越せば、二段目上になれるので頑張りたい。	半年ぶりに勝ち越すことができた。今場所も勝ち越しを続けていきたい。	今場所も体場するが、焦りはない。今は体のことを勉強しながら、稽古場で体を作り復讐までに備えたい。	粘りこい鍛錬の蓄積は、目に見えて確実に十両復帰に近づいている。頑張れ、大雷童。	その姿勢は、須磨ノ海の三段目初の勝ち越し、そして十一年かけて三段目に昇進した前大將の努力と辛抱に、確実に	大雷童が復活しつつある。十両の地位を明け渡して八年、今後十両復帰を果たせば、大相撲史上一番長い記録となる。	木村和一郎 改め 式守勘太夫	

行事のご案内 お問い合わせ・お申し込み/行司 式守勘太夫
高田川部屋千秋楽祝賀会 平成26年1月26日(日)午後6時開宴
 会場は高田川部屋にて(会費制)

四人マス席のご案内 お問い合わせ・お申し込み/行司 式守勘太夫

大相撲一月場所	平成26年1月12日より15日間	於 両国国技館
大相撲三月場所	平成26年3月10日より15日間	於 大阪府立体育館
大相撲五月場所	平成26年5月11日より15日間	於 両国国技館

高田川部屋 後援会発足ののお知らせ お問い合わせ/行司 式守勘太夫

特別会員 会員の特典●年六場所番付表及び、高田川部屋新聞の送付●大相撲カレンダーの送付●記念品の進呈●場所前の激励会にご案内●千秋楽祝賀会にご案内●稽古見学(事前にご連絡ください)●その他特典あり

一般会員 会員の特典●年六場所番付表及び、高田川部屋新聞の送付●大相撲カレンダーの送付●記念品の進呈●場所前の激励会にご案内●千秋楽祝賀会にご案内●稽古見学(事前にご連絡ください)

平成21年秋より力士たちは新しい高田川部屋で稽古を積み重ねております。これもひとえに皆様方のご支援・ご厚情の賜物と感謝しております。改めて御礼申し上げます。この度、新生・高田川部屋の後援会を発足させていただくことになりましたので、ご案内させていただきます。皆様、広く会員のご紹介を賜りますようお願い申し上げます。

高田川 親方の喝!

竜電は復帰に向けて、万全の体制づくりをしています。この一年の総括としては、全体的な部屋のレベルは上がっているが、上位の力士が頭打ちでくすぶっている感じがします。もうそろそろ壁を破って、一人でも抜けて行けばそれについていけるぞろろと上がっていくのですが、もう一歩切迫感を感じて、個人個人がもっと相撲に対して真剣に取り組み、どういう相撲を取れば強くなるか、その相撲を取るにはどう鍛えればいいのか、ということを常に考え、生活してもらいたい。

相撲が強くなる前に、挨拶、掃除、礼儀作法を身につけて、相撲取りである前に人間であるようにしてもらいたい。

www.himawari-kikin.com

高田川部屋 公式ホームページ
www.takadagawa.com
高田川ブログで部屋の近況をご報告しています

夏目雅子
ひまわり基金